

J YMG メールマガジン[第 40 号]

2016 年 5 月 6 日

メルマガ 第 40 号 吉村順三記念ギャラリーからのお知らせです。

吉村順三記念ギャラリーは

★★☆ J YMG 小さな建築展 ☆★★

第 57 回は「九重山荘」展です。

5 月 7 日（土）から 5 月 29 日（日）迄の

各土曜日・日曜日 午後 1 時～5 時まで 開催しております。

大分県の九重連山の麓に広がる大自然の中に 1960 年に建てられた 温泉のある厚生施設です。

地下一階地上二階の建屋で、8 本の柱で支えられた R 階の梁から二階の床（500 m²余）を吊って二階床梁を極端に小さくし、尚、逆梁にしてラウンジ・食堂階の天井を一枚スラブ直仕上にして、外周の建具を天井高さ一杯に取り開放感を得ている。

建物の中央に階段を取り屋上から光を得ている。三階の宿泊部を張出して浮遊感を得ている。

（会場には、解説をまとめたパンフレットをご用意しております。）

★この展覧会の内容

→ <http://www.yoshimurajunzo.jp>

●◎展覧会の会期◎●

各回は奇数月（隔月）の土・日の 4 時間を全 8 回で開催いたします。

☆次回 2016 年 7 月の吉村順三記念ギャラリー

小さな建築展、第 58 回「代々木の家」展を展示します。

7 月 2 日（土）から 7 月 24 日（日）迄の

各土曜日・日曜日 午後 1 時～5 時まで

開催を予定しております。

1954 年にラワン材が日本に輸入され始めた時代に竣工した家です。

全体計画は、地型に沿って計画した約 330 m²（約 99 坪）と大きな家です。

変則な 2 階屋で、車庫と機械室以外は、木造です。

居間・食堂は開放的で、木造トラスを駆使した構造の家で、屋根勾配は緩く、構造の苦勞を感じさせない軽快な空間です。

